

平成25年度成人検診

市では、石狩市に住民票があり、職場などで検診を受ける機会のない方を対象に検診を実施しています。ご自身の健康管理のためにも検診を受けましょう!

※検診は隠れた病気を見つけるために行うものです。自覚症状があったり、少しでも気になる症状があったりする時は、検診を待たずに専門医の診察を受けましょう
 ※同一年度に同じ種類の検診を2度受診することはできません

がん検診・健康診査の自己負担を引きました!
 この機会にぜひ受診してください!



4月から国民健康保険被保険者の「特定健康診査」・後期高齢者医療制度被保険者の「健康診査」検診事業の窓口を、保健推進課に移行します!

■検診の種類と料金

検診種類	検診対象者	受診機関	検診料金	
			69歳以下	70歳以上
胃がん検診(バリウム検査)	40歳以上	医療機関	2,100円	1,000円
		集団検診・委託検診機関	1,500円	500円
肺がん検診(胸部エックス線検査)	40歳以上	集団検診・委託検診機関	300円	200円
大腸がん検診(便潜血反応検査)	40歳以上	医療機関 集団検診・委託検診機関	700円	300円
子宮頸がん検診(内診・細胞診検査)	20歳以上の女性で前年度(H24/4/1~H25/3/31)に子宮頸がん検診を受けていない方	医療機関 集団検診・委託検診機関	1,500円	500円
乳がん検診	(視触診 + マンモグラフィ2方向) 40~49歳の女性で前年度(H24/4/1~H25/3/31)に乳がん検診を受けていない方	医療機関 集団検診・委託検診機関	1,700円	—
	(視触診 + マンモグラフィ1方向) 50歳以上の女性で前年度(H24/4/1~H25/3/31)に乳がん検診を受けていない方		1,500円	800円
骨粗しょう症検診(骨密度測定)	満20,25,30,35,40,45,50,55,60,65,70歳の女性の方(5歳ごとの節目年齢)	集団検診・委託検診機関	500円	
歯周病検診(歯科医師による検診・ブラッシング指導)	20歳以上の方(治療中の方を除く)	集団検診	無料	
肝炎ウイルス検診 (採血によるB型肝炎ウイルス検査・C型肝炎ウイルス検査)	過去にB型もしくはC型肝炎ウイルス検査を受診したことがない、満40歳以上の方	医療機関	B・C型両方	700円
		集団検診	B型のみ	130円
		委託検診機関	C型のみ	570円
39(サンキュー)健康診査	検査項目:問診、身体測定、血圧、血液検査(肝機能・脂質・糖・腎機能)、尿(蛋白・糖)、診察 ※39健診以外は、心電図検査も実施	18歳~39歳の方と、18歳以上の生活保護受給の方	集団検診・バス送迎検診 1,000円	
特定健康診査	石狩市国民健康保険被保険者で、平成25年度「特定健康診査受診券」をお持ちの40~74歳の方 ※75歳を迎える方は誕生日の前日まで受診可能	特定健康診査・後期高齢者健康診査の対象者には5月中旬に受診券と案内を送付します	600円	
後期高齢者健康診査	後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の方と、65歳以上で一定の障がいのある方)で、平成25年度「健康診査受診券」をお持ちの方			
結核検診(胸部エックス線検査)	65歳以上	集団検診(6/6,7/22,8/22,9/25,11/10,12/9,1/17のみ申込制で同時実施)	無料	

※「受診機関」欄の「委託検診機関」とは「北海道対がん協会」「札幌複十字総合健診センター」「北海道健康管理センター」です。それ以外は「医療機関」となります
 ※子宮頸がん検診・乳がん検診の受診間隔は、2年に1度となっています

■検診料金が無料となる方

- ①生活保護受給世帯の方
- ②市民税非課税世帯の方(4月1日現在)
- ③市発行の当該年度の無料クーポン券をお持ちの方(対象となる検診のみ)

対象となる検診

胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症・肝炎ウイルス検診・39健康診査・特定健康診査・後期高齢者健康診査

※①②の方は、「検診料金免除証明書」が必要です。検診日の3週間前までに印鑑を持参し、免除申請手続きを保健推進課または各支所担当窓口で行ってください。なお、石狩市国民健康保険被保険者で「平成25年度特定健康診査受診券」・後期高齢者医療制度被保険者で「平成25年度健康診査受診券」(自己負担額0円と表示されているもの)の写しでも証明書として利用できます

■がん検診推進事業 無料クーポン券対象者

対象者(右表)には、無料クーポン券と検診の案内を送付します(6月上旬)。特に40歳の方を、市のがん検診をPRする重点年齢とし、胃がん・肺がん検診についても併せて送付します。

子宮頸がん検診		乳がん検診(女性のみ)・大腸がん検診		胃がん・肺がん検診
20歳	H4/4/2~H5/4/1生	40歳	S47/4/2~S48/4/1生	40歳 S47/4/2~ S48/4/1生
25歳	S62/4/2~S63/4/1生	45歳	S42/4/2~S43/4/1生	
30歳	S57/4/2~S58/4/1生	50歳	S37/4/2~S38/4/1生	
35歳	S52/4/2~S53/4/1生	55歳	S32/4/2~S33/4/1生	
40歳	S47/4/2~S48/4/1生	60歳	S27/4/2~S28/4/1生	

保健推進課職員がリレー式で健康情報をお届けします。

今回は
保健師からの
お知らせです



がん検診ってどんなことするの？

～意外と知られていない検診方法をご紹介します～

がん検診のお知らせをすると、意外に多いのが「がん検診ってどんなことをするの?」とか、「痛くないの?」といった質問です。そこで今回は、市が実施する主な5つの検診のうち、4つの検診方法をイラストでより分かりやすくご紹介します。(竹瀬麻紀)

※肺がん検診は5月号に掲載します

胃がん検診 = 胃エックス線検査

40歳以上 / 年1回

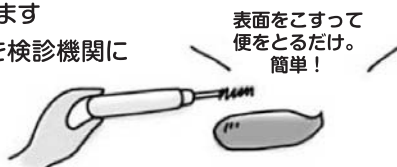
- 検診当日は朝食抜き
- 少量の炭酸と水、バリウム（造影剤）1カップを飲んで、胃の粘膜をチェックします



大腸がん検診 = 便潜血検査

40歳以上 / 年1回

- 検査容器を申し込んだ検診機関から受け取ります
- 2日分の便をとります
- あとは検査容器を検診機関に持って行くだけ!

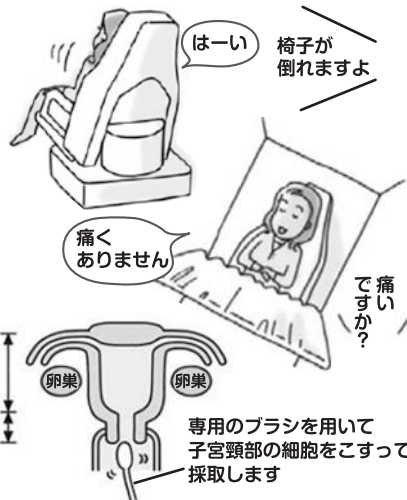


2人に1人が「がん」になる今、検診で早期に発見し、治療を開始することが大切です。まずは検診内容を知って、初めての方も安心して受診していただきたいです。

子宮頸がん検診 = 細胞診

20歳以上 / 2年に1回

- 子宮頸部（子宮の入り口）の細胞を綿棒でこすります
- 簡単で、痛みも少ないです



乳がん検診

=マンモグラフィと視触診

40歳以上 / 2年に1回

- 石灰化した小さながんも発見!
- 両側の乳房を撮影します



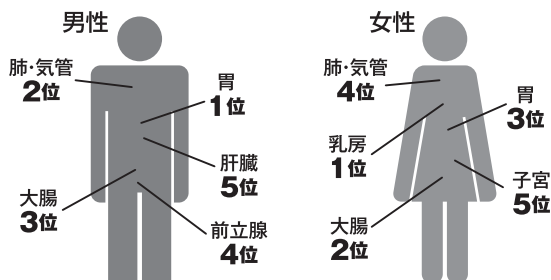
出典:東京都福祉保健局承認番号:24福保保健第895号

がん検診が終了したら

検診結果は、数週間以内に届きます。精密検査が必要と書かれていても、「精密検査=がん」ではありません。「念のためもう少し検査しましょう!」という意味ですので、怖がらずに医療機関を受診しましょう。

28ページと30ページで検診のご案内をしています。あわせてご覧ください!

■ がんにかかりやすい部位別順位



資料:国立がん研究センター・がん対策情報センター(地域がん登録全国推計値)2007年